

まちの変遷

～江戸期から現在まで～

江戸期の様子

現在の地図に、江戸期の道路や水面、侍町や町屋の様子を重ねた図です。
道路や堀の構成が現在とほぼ同じです。大橋川には松江大橋が架かっていただけでした。現在市役所が建っている周辺も、江戸期には舟道湖でした。



昭和 30 年代の様子

この頃まで、ほとんどの建物は瓦屋根でした。
また、大橋川には松江大橋と新大橋の 2 本の橋が架かっています。



南田町周辺には水田が多く残っています。家政高女や母衣小学校が母衣町に建っています。

平成 15 年の様子

母衣町に多くあった学校や京橋川南側に並んでいた家屋がなくなるなど、「大きく変わったところ」と、米子川の沿いの緑や舟つきの松など、「変わらないところ」があります。



相談窓口について

まちづくり・道路計画・住民の皆さんへ十分な説明とご理解を得るため、「相談窓口」を松江市都市建設部都市計画課に開設しております。お気軽にご相談ください。

問い合わせ先

島根県松江土木建築事務所都市整備課
〒690-0011 松江市東津田町 174-1
島根県松江合同庁舎内 4 階
TEL (0852) 32-5748

松江市都市建設部都市計画課
〒690-8540 松江市末次町 86
TEL (0852) 55-5380

大手前通りまちづくりだより 第 13 号

都市計画道路城山北高沿線（大手前通り）は、平成 16 年 1 月 30 日事業認可となりました。今後、事業を下記のスケジュールで進めてまいります。

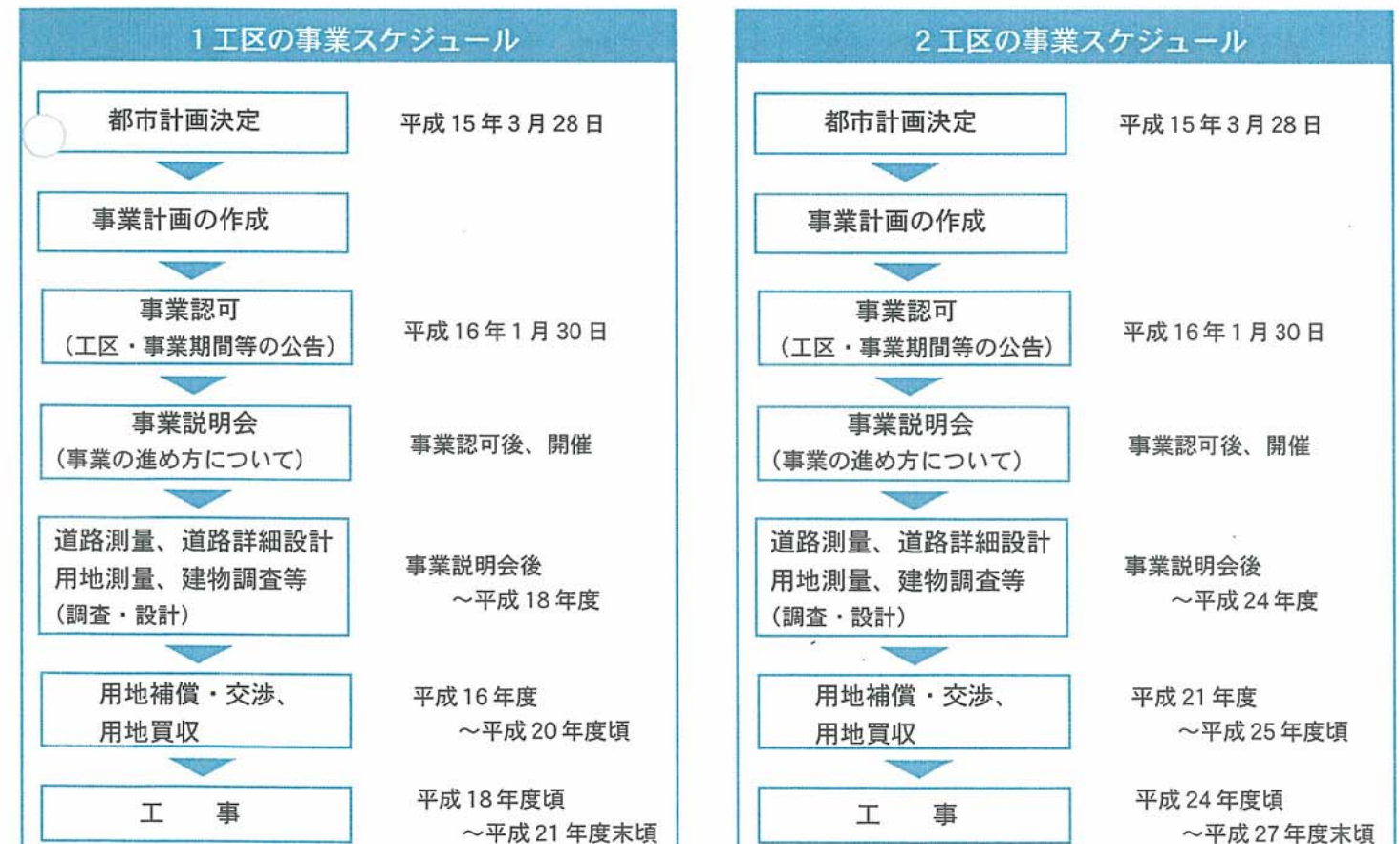


3・3・30号 城山北公園線の概要

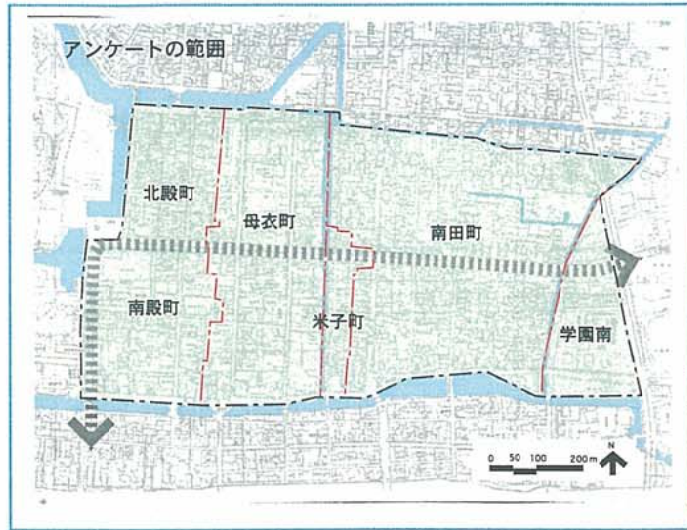
起 点	松江市殿町	車 線 数	4 車 線
終 点	松江市学園南 2 丁目	設計速度	40 km / h
延 長	約 1,040 m	幅 員	29 m
道路規格	第 4 種 第 1 級	計画交通量	21,200 台 / 日

凡 例	
事業区域	
現道部分	
拡幅部分	

注) 図は平成 14 年 10 月航空測量の図面を縮小し記載していますので、あくまで概略図としてご覧ください。
注) 年度スケジュールは予定です。



大手前通りまちづくりアンケートの結果について



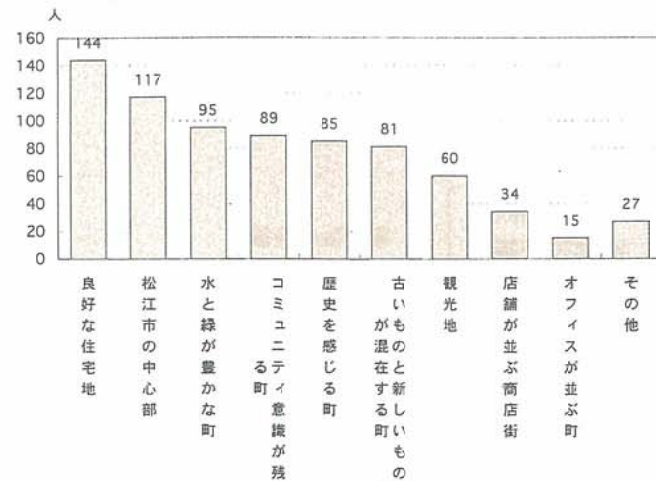
「都市計画道路・城山北公園線（大手前通り）の整備事業と連携したまちづくり」に関するアンケート調査を行いました（平成15年7月）。対象の区域は、左図の通りです。

アンケートのまとめ

- 対象区域は、「松江市の中心部であり、歴史や水や緑などの環境に恵まれた住宅地」というイメージを抱いている回答者が多く、以前と比較し、「近所の子供たちが減り、空き地や駐車場が増えた」という印象を抱いています。
- お住まいの町の評価では、医療や金融機関、買い物など「生活の利便性」を問う設問では対象区域全体・町別ともに評価が高く、「道路整備の様子」や「町の活気」などの設問では評価が低くなっています。
- 町の将来像では、「子どもや高齢者、弱い立場にある人を大切にするまち」の項目を半数以上の人を選挙をしています。
- 「豊かな歴史的資源」や「中心部に位置しているという立地性」を生かしながら、「安心して暮らすことができるまち」を望んでいます。

■お住まいの町のイメージ（複数回答）

1. 水と緑が豊かな町 (95人)
2. 店舗が並ぶ商店街 (34人)
3. 歴史を感じる町 (85人)
4. オフィスが並ぶ町 (15人)
5. 良好な住宅地 (144人)
6. 松江市の中心部 (117人)
7. コミュニティ意識（近所同志のつながり）が残る町 (89人)
8. 観光地 (60人)
9. 古いものと新しいものが混在する町 (81人)
10. その他 (3人空欄 24人が記述)



■お住まいのまちの評価について

- ・各項目において、「大変良い 5点」「良い 4点」「普通 3点」「悪い 2点」「大変悪い 1点」として平均値を出しました。
- ・値が高いほど評価が高いことを示します。緑系は評価が高く、オレンジ系は評価が低い項目です。
- ・学園南は回収数が少ないため、町ごとの集計からははずしています。
- ・医療機関や金融機関、買い物など「生活の利便性」を問う設問では、全体・町別ともに評価が高く、「道路整備の様子」や「町の活気」、「いこいの場」などを問う設問では、全体・町別ともに評価が低くなっています。
- ・「バスの利用のしやすさ」の項目では、バス路線の結節点である北殿町・南殿町では評価が高く、米子町や南田町で低くなっているなど、町で評価が分かれています。

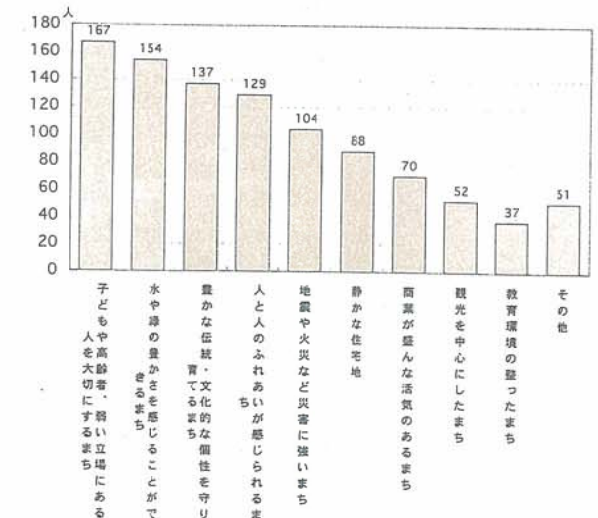
各質問項目の評価の平均値

項目	全体	北殿町・南殿町	母衣町	米子町	南田町
1.バスの利用のしやすさ	3.196	4.218	3.810	2.846	2.573
2.保健や医療機関の利用しやすさ	4.042	4.139	4.256	4.231	3.947
3.子ども達の教育環境	3.248	3.197	3.400	3.083	3.277
4.子育てのための町内の支援体制	3.162	3.071	3.393	3.182	3.162
5.銀行・郵便局など金融機関の利用しやすさ	3.766	3.936	4.119	4.000	3.605
6.日常の買い物のしやすさ	3.778	3.696	3.907	4.083	3.778
7.身近な教養、スポーツ、娯楽の場の充実度	2.899	2.884	2.767	2.833	2.937
8.水や緑などうるおいの空間の多さ	3.336	3.645	3.462	3.231	3.162
9.近所づきあいのよさ	3.215	3.244	3.325	3.167	3.191
10.文化的な環境の充実度	3.044	3.333	3.143	2.917	2.919
11.高齢者や障害者の生活のしやすさ	2.812	2.877	3.216	3.000	2.664
12.道路の整備の様子	2.435	2.760	2.341	1.923	2.323
13.子ども達の遊び場やいこいの場の充実度	2.362	2.176	2.031	2.500	2.500
14.町の活気の様子	2.351	1.909	2.452	2.455	2.219
15.防災や防犯など安心・安全面	2.833	2.959	3.111	2.818	2.707
16.町の景観の様子	3.030	3.067	3.167	2.750	3.006
17.地区の総合的な評価はいかがですか	3.201	3.227	3.415	3.077	3.154



■まちの将来像について

1. 豊かな伝統・文化的な個性を守り育てるまち (137人)
2. 地震や火災など災害に強いまち (104人)
3. 水や緑の豊かさを感じることができるまち (154人)
4. 商業が盛んな活気のあるまち (70人)
5. 教育環境の整ったまち (37人)
6. 観光を中心にしたまち (52人)
7. 人と人のふれあいが感じられるまち (129人)
8. 静かな住宅地 (88人)
9. 子どもや高齢者、弱い立場にある人を大切にするまち (167人)
10. その他 (自由にお書きください) (51人)

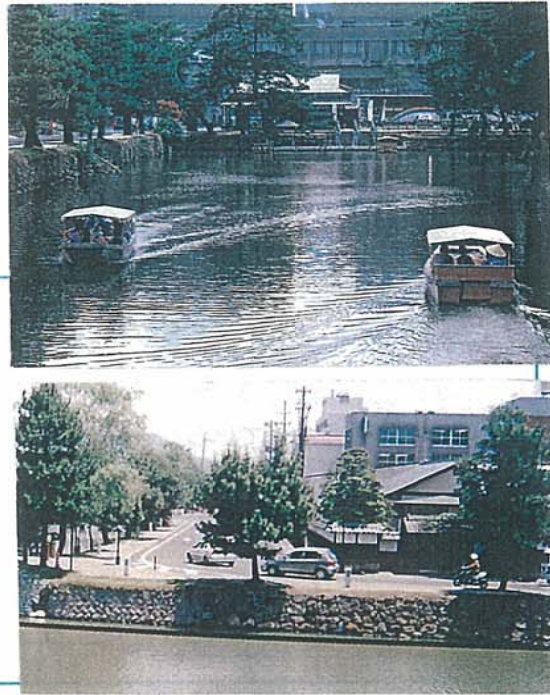


まちの魅力や課題

～大手前通り周辺はこんなまちです～

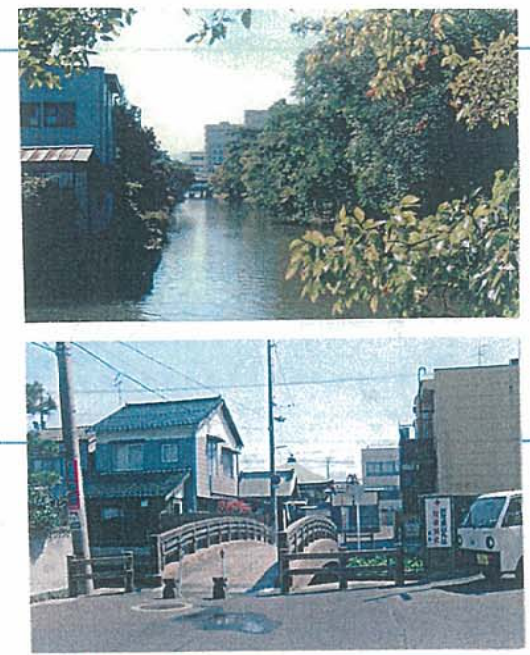
北殿町美観地区

塩見堰から普門院へ続く、松江市伝統美観地区に隣接する内堀沿いの地区です。旧家老屋敷をはじめとする良好な景観を有し、観光客など散策する歩行者を多く見かけます。裏通りは細い路地に面した住宅地です。現在、松江市の所有である旧家老屋敷を中心として、歴史資料館構想が検討されています。大手前通りの整備と連携して「良好な景観、静かな住宅地、歴史資料館計画」という、地区の特徴を生かしたまちづくりが期待されています。



堀川水辺環境地区

北田川、田町川、京橋川などの堀川に囲まれ、中央には米子川が流れています。また、地区に隣接する城山公園や北公園とともに、区域内の小公園や緑地も堀川沿いに整備・保全されており、豊かな水辺環境に恵まれています。大手前通りの整備と連携して、水と緑のネットワークの再構築が望まれています。



大手前通り沿道地区

大手前通りの拡幅整備に伴い直接的な影響を受ける地区です。建物の更新や残地のあり方など、地権者の皆さんの生活再建策の検討が必要です。松江市を代表する通りとして、新しい街並みの形成に工夫が求められています。



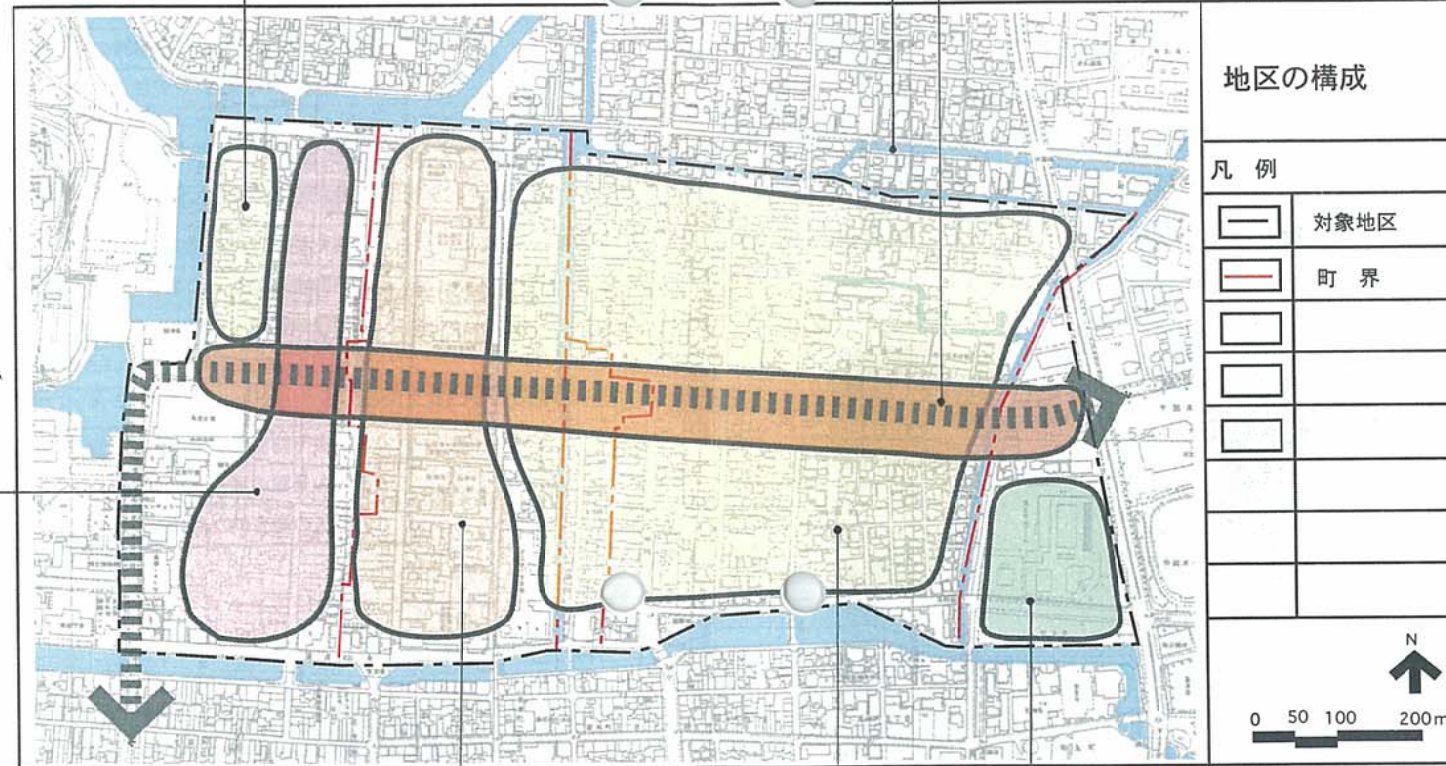
殿町商店街地区

城山公園や県庁、県民会館や松江赤十字病院など集客力のある施設群に囲まれているという立地性もあり、かつては松江市を代表する商店街の一つとして賑わっていました。その後商店街の核施設であるデパートの地区外への移転、居住者の減少などにより、地区の活力は衰退しています。地区の再生をめざして、表通りの歩行環境の整備事業がほぼ完了し、現在再開発計画が進行中です。大手前通りの整備と連携し、立地性を生かした「拠点性を高めるまちづくり」を行い、松江市を代表する地区としての再生が望まれています。



母衣町地区

松江地方裁判所、日本銀行松江支店、松江赤十字病院などの大型施設が多数立地する住宅地です。殿町地区と米子町、南田町地区を結ぶ位置にあり、大手前通りの整備と連携して、業務機能との共存を図りながら地区の魅力高めるまちづくりが望まれます。



その他の地区

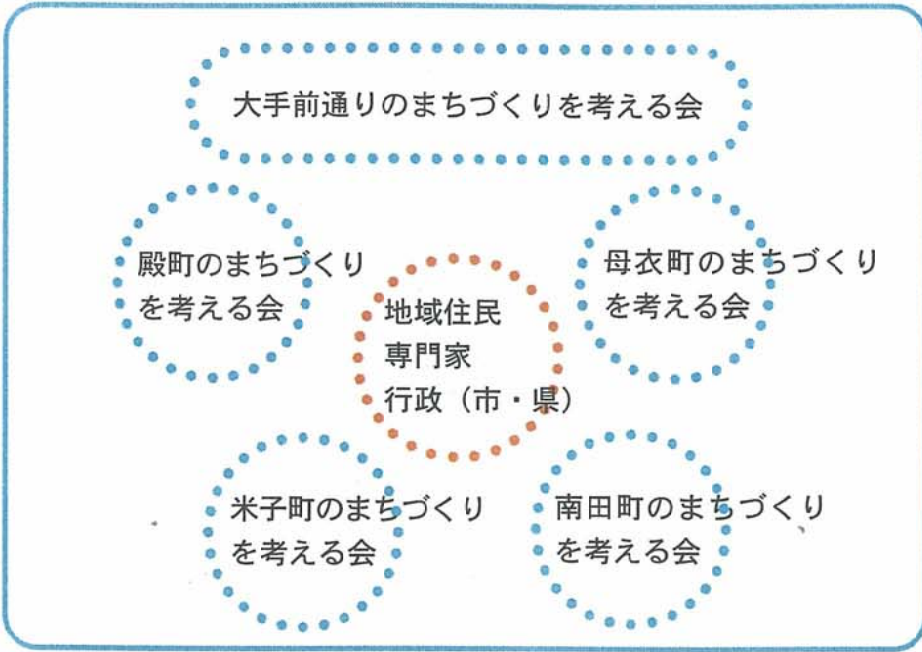
県立プール跡地の活用が課題となっています。

米子町・南田町周辺地区

木造住宅を主体とし、大手前通りの背後地を形成する住宅地です。昔ながらの風情を残す家屋や屋敷林と共に、幅員2m～4mの細い路地が各所に見られる閑静な住宅地となっています。大手前通りの整備と連携して、市街地中心部であることの利便性を生かし、良好な住宅地としての安全性や落ち着きなど、居住環境の保全、育成が求められています。



まちのビジョンをつくろう！



住民生活の視点から、住み良い地域の環境づくりを行うことを目的とし、住民の皆さんが主体となり、行政と一緒に、道路事業にともなうさまざまな課題や将来のまちづくり計画等を考える会が活動を始めています。

まちの魅力や課題、これからのまちの方向性など、今後も一緒に考えていきたいと思ひます。

大手前通り沿線のまちでは、松江市歴史資料館（仮称）の整備構想や、再開発事業、歩道整備計画など、さまざまな計画が検討されています。これらの計画や事業と連携しながら、今後のまちづくりを進めていきます。



■沿道街なみづくり

- ・小公園や広場の整備
- ・民間再開発など、土地利用の高度化
- ・調和のとれた街なみづくり

こんなことが、今後のまちづくりの中で考えられます。

■街なみ環境まちづくり

- ・歴史資料館構想の推進
- ・道路の美化や無電柱化の推進
- ・歩行環境の充実
- ・街なみづくりの協定や伝統美観地区のエリアの拡大
- ・空家、空店舗の活用

■都心核ゾーンの形成

- ・南殿町再開発事業の推進
- ・商店街の活性化

■住環境の保全・育成

- ・街なみづくりの協定
- ・道路や通路の整備
- ・コミュニティ活動の支援
- ・防災性の向上

■水辺の住環境保全・育成

- ・舟つきの松の周辺整備
- ・堀川沿いの歩行環境や景観の整備

